

# 索道安全報告書

## 猪苗代スキー場

猪苗代 第1クワッドリフト  
猪苗代 町営クワッドリフト  
猪苗代 第2ペアパラリフト AB線  
猪苗代 第3ロマンスリフト  
猪苗代 第4リフト  
猪苗代 第5ロマンスリフト  
猪苗代 第6ロマンスリフト  
猪苗代 町営第3ロマンスリフト  
猪苗代 大沢リフ

2008年度版



ゲレンデから望む、猪苗代湖

福島スノーアライアンス株式会社

## 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。  
当社、福島スノーアライアンス株式会社は、「安全の確保」をその企業行動指針の第一として掲げるジェイ・マウンテンズ・グループの一員として、ジェイ・マウンテンズ・グループ株式会社の運営方針に従い全ての役職員は行動しており、皆様に安心してマウンテン・レジャーを楽しんでいただけるよう、法令遵守とともに安全輸送に努めております。  
本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組みと実態について、自ら振り返るとともに広くご理解を頂くために公表するものです。

福島スノーアライアンス株式会社  
代表取締役 高橋 英之

## 1. 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、全員に周知、徹底しております。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（本規程を含む）をより理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- ④ 職務の実績に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処理をとります。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めます。

### (2) 安全目標

索道運転事故件数ゼロを目標とします。

平成 20 年度目標を達成しました。

引き続き一致団結して目標に向けて安全輸送に取り組む所存です。

## 2. 事故の発生状況とその再発防止措置

### (1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

運転事故は有りません。

### (2) 災害（地震・風害・豪雪など）

平成 20 年度 災害による運行停止はありません。

冬季シーズン、強風のため全リフトは停止しませんでした。一部のリフトは風の状況により数時間運行を停止しました。

(3) インシデント (事故の兆候)

発生はありません。

(4) 行政指導等

ありません。

### 3. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについての安全教育を実施しています。今年度は外部講師を迎え、「索道係員としての心構え」について受講しました。

(2) 各種索道研修会の参加

1. 東北運輸局主催

平成 20 年 9 月索道技術管理者研修会

2. 東北索道協会主催

平成 20 年 9 月索道従事員研修会

平成 20 年 9 月索道技術管理者全体会議

3. 東北索道協会福島地区部会主催

平成 20 年度 11 月地区部会従事員研修会

平成 20 年度 11 月四社協定合同救助訓練

(3) 社内従事員研修会の実施 12 月 13 日

1. 索道係員の心構え及び各係員職務

\* 働く基本編「スキー場で働く心構え」 ビデオにて

\* 索道基本編「索道系の安全及びサービス」

\* 索道事故事例とその防止対策について



研修会受講風景

#### (4) 緊急時対応訓練

当社は、冬季シーズンの営業開始前、従事員・パトロールが参加し、緊急時を想定した、索道の救助訓練を実施しております



救助用具の取り扱いについて説明状況



救助訓練実施状況

#### (5) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、前年計画的に施設修繕を実施しました

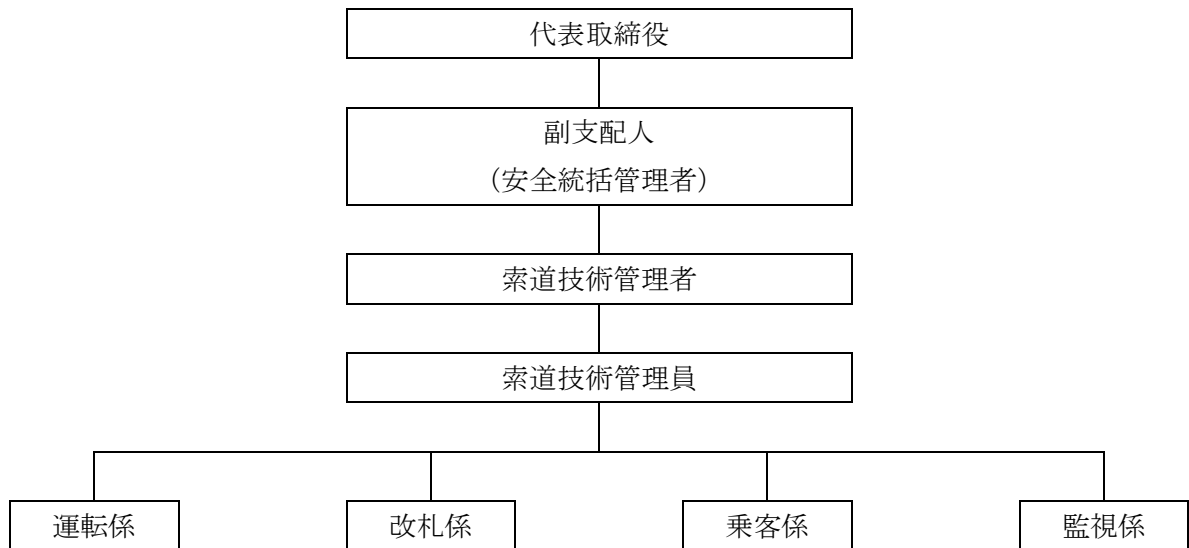
##### 平成 20 年度修繕内容

第 6 リフトゴムライナー及びドライメタル交換 ロープ交換
第 6 リフト制動装置 O/H 油圧ユニット整備
第 4・6 リフトステージ板交換工事
第 5 リフト折り返し滑車ベアリング交換工事
第 7 リフトバネ圧検出装置交換
第 7 リフト塗装工事
第 7 リフト山麓・山頂ライナーベアリング交換

#### 4. 当社の安全管理体制

代表取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

また、ヒヤリ・ハット報告制度を導入し、改善提案等を索道技術管理員へ報告し、日々の業務に反映させております。



代表取締役	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
副支配人 (安全統括管理者)	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

#### 5. 利用者の皆様の連帯とお願い

- (1) お客様の声をかたちにし、お客様の期待に応えられるよう努めてまいります。

お客様からお寄せいただいた声を真摯に受け止めゆり信頼され安全サービスが提供できるよう役立てます。

- (2) リフト乗車時の注意事項

お客様の行動は、リフトご利用のお客様全員の安全に関わっています。

リフトのご利用には、次のことを守ってください。

(乗車時)

- ① リフト乗り降りに不安のあるお客様は、係員まで申し出てください。
- ② スキーを正しく前に向けてお待ちください。
- ③ ストック等が隣のお客様に迷惑にならないようご注意ください。
- ④ リック、衣類等のひもにご注意ください。

(乗車中)

- ① セーフティーバーを下ろし、深く腰をかけてください。
- ② イスから飛び降りること、イスを揺らすこと。
- ③ 乗車中は、見の廻り品や物品の落下にご注意ください。
- ④ 乗車中は、空き缶、タバコの吸殻、その他の物品を乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。

(降車時)

- ① 降り場が近づいたら降りる準備をし、降りた後はまっすぐ進み、次のお客様の迷惑にならないよう注意ください。
- ② 降りられなかったら、係員まで申し出てください。

## 6. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒969-3102

福島県耶麻郡猪苗代町字葉山 7105

猪苗代スキー場

福島スノーアライアンス株式会社

TEL 0242-62-5100 Fax 0242-62-5532

E-mail : [info@goinawashiro.com](mailto:info@goinawashiro.com)